

感動の歌声を全国に 西条北中合唱部

▶ 3月21日に福島県で開催された大会では見事「優良賞」を受賞！おめでとうございます。



音楽を創り上げる最も基礎となる要素「アンサンブル」に焦点を当てた少人数編成合唱団による「第6回声楽アンサンブルコンテスト全国大会2013」に、県代表として出場を決めた西条北中学校合唱部の代表が市役所を訪れ、大舞台を前に「気持ちをそろえて美しいハーモニーを響かせたい」と決意を語ってくれました。

3/3 国道194号で行く早春のバスツアー



▲ 仁淀川を渡る早春の風を感じながらの遊覧

国道194号のさらなる利用促進のために実施された、社会実験バスツアー第二弾の目的地は高知県の町。一行はまず、屋形船で仁淀川のゆるやかな流れと雄大な景色を楽しんだ後、土佐和紙の紙すきを体験したり、まったりと温泉につかったりして、早春の土佐路を満喫していました。

祝！土砂災害防止に関する作品コンクール入選



▶ 前崎悠人君



◀ 小林海斗君

平成24年度の土砂災害防止に関する作品コンクールにおいて、楠河小6年(当時)の小林海斗君と丹原東中1年(当時)の前崎悠人君が、ともに作文の部で県砂防協会会長賞を受賞しました。小林君は「防災をぐめよう」と題し防災教育を通じて具体的に考えたことを、前崎君は地域の一員としての心構えを「土砂災害から生き残る」と、それぞれ力強く言葉にしたことが評価されました。

3/20 石鎚山の魅力を再発見！ ～悠久の歴史をはぐくみ人々の暮らしを支える霊峰～

郷土の力強いシンボルである「石鎚山」の魅力について、改めて見つめなおす機会を設けようと開催された「西条市ふれあいステージ 石鎚山の魅力を語る」。

第一部は市内在住の写真家・三浦聖さんに、石鎚の魅力や撮影エピソードなどをトークショー形式で、また第二部では西条市出身のテノール歌手・秋川雅史さんに、歌を交えたステージで石鎚に寄せた思いについても語っていただきました。

会場の総合文化会館を2階席まで埋めた来場者の皆さんは、素敵なお話や歌声に時を忘れて聞き入っていました。



▶ 三浦さんの写真展も開催



▲ 三浦さん(右)のトークショー



◀ 石鎚の姿を背に熱唱する秋川さん

まちのわだい Camera Spot



3/10 道路斜面に5000本の苗木を植樹



▲ 参加者にレクチャーする宮脇先生



◀ みんなでやったどー！

土地本来の植生に着目した植樹活動を展開している横浜国立大学の宮脇昭名誉教授のご指導の下、現在整備中の市道「船屋王至森寺線」の道路斜面にシイ・タブ・カシなどの苗木約5千本が植えられました。参加した約500人のボランティアの皆さんは、時折吹き抜ける冷たい風をもとめせず、大きく育つことを祈りながら1本ずつ丁寧に植えていました。

3/27 「想い」の詰まったタイムカプセルを発掘

平成15年3月27日に「僕の、私の未来を描こう」と題して開催された、絵と作文コンテストで入賞した作品を入れたカプセルが、松山自動車道の石鎚山ハイウェイオアシス園地内に埋められました。

それからちょうど10年目となるこの日、掘り返されて出てきた小学4年生当時の自分の文字や絵に触れた今ではもう20歳となった元入賞者の皆さんは、一気にあのころのみずみずしい感性を呼び戻していました。



▼ 10年前の自分の作品を手にもるで昨日のこように！

